

令和7年度版『中学社会』

人権と共生社会にかかわる教材



日文的Webサイト
新版教科書情報



日文 🔍

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版

地理的分野

単元	ページ	箇所	掲載内容	テーマ
※1	41	本文	女性が自動車を運転する権利を求める活動 (アジア州)	女性
	57	コラム	カースト (アジア州)	身分制
	57	本文	農村部の貧困、識字率、教育の向上 (アジア州)	貧困・教育
	59	本文、図7	紛争、難民 (アジア州)	難民問題
	81	本文	奴隷 (アフリカ州)	人種・民族
	85	コラム、図4	フェアトレード (児童労働の禁止) (アフリカ州) ①	子ども
	86-87	本文	民主的な社会の実現に向けた課題 (アフリカ州)	人種・民族
	93	本文	先住民、奴隷、ヒスパニック (北アメリカ州)	人種・民族
	101	本文	多様な人々からなるアメリカ社会の変化 (北アメリカ州)	人種・民族
	101	図7	アフリカ系大統領 (当時) の任期満了にともなう退任演説 (北アメリカ州) ②	人種・民族
	112	本文	奴隷 (南アメリカ州)	人種・民族
115	本文、図6	先住民による自然と文化を守る運動 (オセアニア州)	人種・民族	
118	図2	ウルルの登山禁止を記念して前日に集まる先住民のアボリジニのようす (オセアニア州)	多文化社会	
121	図6	オーストラリアの建国記念日にあたるオーストラリアデーに行われるアボリジニの儀式 (オセアニア州)	多文化社会	
122	特設ページ	ニュージーランドにみる多文化社会 (オセアニア州)	多文化社会	
122	図2	手話通訳者とともに行われる政府関係者の会見 (オセアニア州)	障がいのある人	
123	導入ページ	多様性を尊重する社会づくり (オセアニア州)	多文化社会	
124-125	本文、図6・7	白豪主義から多文化社会へ、多様な民族の共生 (オセアニア州)	多文化社会	
125	コラム、図4	性的少数者に配慮した社会へ (オセアニア州) ③	性の多様性	
129	まとめ・ふり返りページ	自分の考えをまとめよう、あなたの考える多文化社会って? (オセアニア州)	多文化社会	
※2	164-165	特設ページ	交通・通信からみる新型コロナウイルス感染症	感染症
※3	180-181	本文、図4	沖縄の歴史と独自の文化 (九州地方)	琉球・沖縄の人々
	181	コラム、図6	沖縄の基地と人々の生活 (九州地方)	琉球・沖縄の人々
	211	コラム、図10	コリアタウン (近畿地方)	多文化共生
	245	コラム、図4・5	多文化共生社会をめざして (関東地方) ④	多文化共生
※3	278-279	本文、図1・2・3	アイヌの人々から学ぶ自然環境との共生 (北海道地方)	アイヌの人々
	284-285	図3・4	「だれもが生活しやすい」ことを考察して作ったウェビングマップ・ピラミッドチャート ⑤	女性・子ども・高齢者・障がいのある人
※4	299	用語解説	移民・難民	難民問題

※1：第2編第1章 世界各地の人々の生活と環境、※2：第3編第2章 日本の地域的特色と地域区分
 ※3：第3編第4章 地域の在り方、※4：用語解説

歴史的分野

単元	ページ	箇所	掲載内容	テーマ
第2編 古代まで	35	本文	女王の卑弥呼	女性
	42	本文、側注	推古天皇ほか多くの女性の天皇の誕生 (飛鳥～奈良時代)	女性
	47	本文、側注	奴婢への差別	身分制
第3編 中世の日本と世界	57	本文、古代の女性、図6	紫式部・清少納言、政治や文化での活躍 ①	女性
	77	中世の女性	武家の社会と女性たち	女性
	81	図16	北山十八間戸 ②	ハンセン病
	90-91	本文、図2・6	中世のアイヌ民族、アイヌ文化の成立	アイヌの人々
	90-91	本文、図1・3・4・6・10・11	中世の琉球、琉球の文化	琉球
	93	中世の女性	商工業を担う女性たち	女性
	96	本文	庭園づくりの河原者の活躍	部落差別 (同和問題)
	97	コラム、図9	河原者がつくり出した文化	部落差別 (同和問題)
	98-99	本文、図10	疫病退散を祈る祇園祭	感染症
	115	本文	豊臣秀吉による兵農分離	身分制
	第4編 近世の日本と世界	124-125	本文	江戸時代の身分制、差別された人々
125		コラム、図6	豊かになる人々と身分制のひきしめ	部落差別 (同和問題)
125		本文	家制度と身分	身分制
130		本文、図1・2	江戸時代の琉球王国	琉球・沖縄の人々
130-131		本文、図4・7	近世のアイヌ民族、アイヌ文化の成熟	アイヌの人々
131		コラム、図6	国立アイヌ民族博物館、アイヌ施策推進法 (北海道白老町) ③	アイヌの人々
132		特設ページ、図1-5	琉球の文化	琉球・沖縄の人々
133	特設ページ、図6-10	アイヌの文化	アイヌの人々	

1 フェアトレードの取り組みを行っている農園 (2018年 コートジボワール)



2 アフリカ系の大統領 (当時) の任期満了にともなう退任演説 (2017年 アメリカ合衆国)



3 性的少数者に配慮した社会へ



オーストラリアやニュージーランドでは、LGBTなどの性的少数者に配慮した社会づくりが進められています。ニュージーランドでは、2013年に同性婚を認める法案が成立しました。オーストラリアでも、2017年に同性婚について任意参加の国民投票が行われました。約80%の国民が投票に参加し、過半数が同性婚に賛成したことを受けて、同性婚が合法化されました。

4 多文化共生社会をめざして



大前町では、ブラジルなどから来た多くの日系人が働いています。人口に占める外国人の割合は約2割で、ポルトガル語で書かれた看板やブラジルの食料品を扱うスーパーマーケット (2019年 群馬県大前町)

5 「だれもが生活しやすい」ことを考察して作ったウェビングマップ・ピラミッドチャート



私たちが、「だれもが生活しやすい」ことを、人々のさまざまな立場や住んでいる場所から多角的に考察して、ピラミッドチャートを作成しました。

① 高齢者が、誰もが安心して暮らせる社会を

② 子育て世代や若者が、安心して暮らせる社会を

③ 障害者や障がい者が、安心して暮らせる社会を

④ 外国人や外国人労働者が、安心して暮らせる社会を

⑤ 誰もが安心して暮らせる社会を

⑥ 誰もが安心して暮らせる社会を

⑦ 誰もが安心して暮らせる社会を

⑧ 誰もが安心して暮らせる社会を

⑨ 誰もが安心して暮らせる社会を

⑩ 誰もが安心して暮らせる社会を

単元	ページ	箇所	掲載内容	テーマ
第4編 近世の日本と世界	133	図11	知里幸恵	アイヌの人々
	145	コラム、図6・7	井上伝と久留米餅	女性
	147	図10	人体解剖と差別された身分の人々、医学への貢献	部落差別 (同和問題)
	147	本文、図15	安藤昌益の身分制社会の批判	身分制
	159	本文	労働組合の結成、労働運動の始まり	労働にかかわる権利
	159	コラム、図6	労働者の環境を整えた工場経営者 ④	労働にかかわる権利
	163	本文、側注、図6	人権宣言	人権思想
	174	特設ページ、図2・3	洗染一揆	部落差別 (同和問題)
	177	本文、側注	「解放令」、部落差別	部落差別 (同和問題)
	177	本文、図7・8	四民平等、身分制にかかわる政策	身分制
第5編第1章 日本の近代化	180	本文、図2・4・5・6	国民皆学と学制	子ども
	185	近代の女性、図5・6	日本初の女子留学生と女子教育	女性
	186-187	本文、図4・7	琉球処分、同化政策	琉球・沖縄の人々
	187	本文、側注、図6	近代のアイヌの人々、同化政策	アイヌの人々
	195	本文、図8	民法上の女性の権利	女性
	205	本文	子どもの労働	子ども
	206	本文、図1	女性の労働と工場法	女性
	206	本文、図2	子どもの労働と工場法	子ども
	207	本文、図5・6、近代の女性	青鞞社、家制度と社会運動	女性
	208	コラム、図20	児童福祉の父 石井十次 ⑤	子ども
第5編第2章 二度の世界大戦と日本	228-229	本文、近代の女性、図4	新婦人協会、女性の政治参加を求めて	女性
	229	本文、図5-7	全国水平社、山田孝野次郎、全国水平社創立大会の宣言、西光万吉 ⑥	部落差別 (同和問題)
	229	本文	北海道アイヌ協会の設立	アイヌの人々
	234-235	特設ページ	水平社の創立とさまざまな人権運動	部落差別 (同和問題)
	235	特設ページ	ハンセン病患者と政府の対応	ハンセン病
	258、262-265	本文、側注、図	日本初の女性の参政権、女性議員の誕生	女性
	263	本文、側注	中国残留日本人孤児	子ども
	264	現代の女性、図4	女性の地位向上への改革	女性
	265	本文	民法の改正と男女同権	女性
	265	本文、図7・8	教育基本法、新しい学校制度の始まり	子ども
第6編 現代の日本と世界	265	本文、図9	労働組合法、労働基準法、農地改革	労働にかかわる権利
	266	本文、図4	戦災孤児	子ども
	267	本文、図7・8	女性と文化	女性
	275	コラム、図7	在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウン (大阪市) ⑦	外国人
	275	側注、図8	北朝鮮から帰国した拉致被害者	北朝鮮拉致問題
	277	本文	社会福祉制度の整備	障がいのある人
	277	本文	社会福祉制度の整備	高齢者
	281	本文、図6	ロシアによるジョージア (グルジア) やウクライナ侵攻	国際社会
	283	本文	新型コロナウイルス感染症 (社会生活の制約と緊張、新しい働き方の導入)	感染症
	284	本文	北朝鮮による拉致問題	北朝鮮拉致問題
※1	285	本文	男女格差の現状、男女共同参画社会の実現へ	女性
	285	本文、図5	子どもの権利	子ども
	285	本文、側注	部落差別撤廃の課題、部落差別解消推進法	部落差別 (同和問題)
	285	本文	アイヌ民族の人権課題	アイヌの人々
	285	本文	在日韓国・朝鮮人、外国人労働者の人権課題	外国人
	285	本文	LGBTなどの性的少数者の人権課題	性の多様性
	285	図6	東京で行われたプライドパレード ⑧	性の多様性
	285	本文、図8	文化の多様性を認め合う社会、アイヌ文化の体験学習	多文化共生
	285	本文	疫病対策、祇園祭の粽	感染症
	295	特設ページ	疫病対策、祇園祭の粽	感染症

※1：「歴史との対話」を未来に活かす

公民的分野

単元	ページ	箇所	掲載内容	テーマ
※1	13	本文	多文化共生社会	多文化共生
	19	図5	「ハラル」に配慮した食品	多文化共生
	19	図8	ブラジルの食品を扱うスーパーマーケット ①	多文化共生
	20	図5	国立アイヌ民族博物館	アイヌの人々
※2	48-49	本文	人権思想のあゆみ	人権思想
	49	本文	子どもの人権保障、子どもの権利条約	子ども
	51	本文	生命・身体・自由	裁判と人権保障

※1：第1編第1章 私たちが生きる現代社会、※2：第2編第1章 個人の尊重と日本国憲法

3 国立アイヌ民族博物館 (北海道白老町)



2019 (令和元) 年に、アイヌの人々が民族としての誇りをもって生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現をはかることを目的とした「アイヌ施策推進法」が施行されました。

北海道白老町に、アイヌ文化を復興・発展させる原動力としてポポイ (民族共生施設空間) があります。ポポイの中核施設である国立アイヌ民族博物館は、日本の先住民民族であるアイヌの人々の歴史や文化を「ことば」 [世界] 「くらし」 [歴史] 「しごと」 [交流] のテーマに分けて紹介し、世界中の人々がアイヌの人々の歴史や文化に対する理解を深めることに貢献するとともに、新たなアイヌ文化の創造と発展を支えています。

4 労働者の環境を整えた工場経営者



イギリスの紡績業者ロバート・オーウェン (1771-1858) は、スコットランドにあるニュー・ラナークの工場に最新の技術を導入して、生産性を高めました。また、労働者の生活環境の改善をはかり、工場内に幼稚園をつくるなど、子どもの教育向上にも努めました。さらに、労働者保護の法律制定や協同組合の結成にも貢献しました。

5 児童福祉の父



石井十次 (1865-1941) 高山正太郎の説をつき、貧しい子どもの教育に力をつくしました。全国から集まった子どもたちを、多いときで1200人にもなりました。のちに郷土の貧窮層に施設を移して活動を開始しました。

6 全国水平社 創立大会の宣言



全国に散在する部落の人々や、団結せよ。ここにおわれわれが人間を尊敬することによって、自らを解放しようとする運動を起こしたのには当然である。われわれは、心から人間の尊厳と平等を求めるものである。水平社がこうして生まれた。人の世に熟れ、人間にあり。(1922年一筆原稿)

7 在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウン (大阪市)



1910年の韓国併合のころから、日本本土にわたる朝鮮人が増えはじめました。多くは大坂などの大都市で働く出稼ぎ者でしたが、だんだん定住して定住する者も現れました。朝鮮には不足する労働力を補うため、工場や鉱山に動員されてきた朝鮮人が多数にのぼり、1945年には200万人以上が日本本土に住んでいました。戦後その多くが帰国するが、約60万人が日本に残留しました。しかし、日本語がなかったため、制度から排除されたり、職業や生活のうえで差別をうけたりしたため、都市部で集住して、助け合いながら生活しました。在日韓国・朝鮮人が集まって住んでいる地域の一つ、大坂市の「生野コリアタウン」は、現在、韓国料理店や食品・日用品店が立ち並び、観光客も集めてにぎわう、多文化共生の商店街となっています。

8 東京で行われたプライドパレード (2022年)



誰もが自分らしく誇りをもって生きられる社会をめざすパレードで、レインボーカラーは多様な性を象徴しています。

1 イスラム教の戒律に基づく「ハラル」に配慮した食品 (2021年、東京都葛飾区) 食材や調理に関するきまりを守って調理されます。



単元	ページ	箇所	掲載内容	テーマ
第2編第1章 個人の尊重と日本国憲法	52	本文、図1・2・3	部落差別	部落差別(同和問題)
	53	図5	アイヌ語弁論大会 イタカン ロー	アイヌの人々
	53	本文	アイヌ民族への差別	アイヌの人々
	53	本文	在日韓国・朝鮮人差別	外国人
	54	本文、図2・4	男女共同参画社会、夫婦別姓など	女性
	54	本文	性の多様性を認め合う社会	性の多様性
	54	図1	選択制の制服 ②	性の多様性
	54	図3	パートナーシップ制度	性の多様性
	54、258	側注、用語解説	SOGI、LGBT	性の多様性
	55	本文、アクティビティ	障がいのある人とともに作る社会	障がいのある人
	55	図8	補助犬	障がいのある人
	55	本文、図9	外国人とともに作る社会	外国人
	56-57	特設ページ	まちのバリアフリーを探そう	障がいのある人
	59	本文	勤労の権利と労働基本権	労働にかかわる権利
	61	本文、コラム	ハンセン病	ハンセン病
	62	図1・2	インターネット上の人権侵害	情報化と人権
	63	本文	プライバシーの権利	情報化と人権
	63	アクティビティ	ビッグデータと防犯カメラ	情報化と人権
	64-65	特設ページ	「ネット社会」とつき合う方法 ③	情報化と人権
	67	コラム	AIと遺伝子情報における人権の課題	情報化と人権
68-69	本文	国際的な人権保障	国際社会	
68	図1	マララさん ④	女性	
68	図3・4	障害者権利条約	障がいのある人	
68-69	アクティビティ	子どもの権利条約	子ども	
80	コーナー	ニュースを見方・考え方から見てみよう(男女平等)	女性	
※3	105	本文	裁判を受ける権利	裁判と人権保障
	107	本文	裁判と人権尊重	裁判と人権保障
	107	アクティビティ	えん罪と「代用監獄」	裁判と人権保障
	109	アクティビティ	少年法における18歳と19歳のあつかい	裁判と人権保障
※4	121	コラム、図5	バスのなかに展示されたアート作品	障がいのある人
	154-155	本文	労働基準法	労働にかかわる権利
	155	本文	労働組合	労働にかかわる権利
	158-159	本文	女性の働き方	女性
現代の国際社会と課題 第4編第1章	179	コラム	ヤングケアラー ⑤	子ども
	188-189	図	子どもの労働	子ども
	191	図3	ロヒンギャ族の難民	国際社会
	192	図5	北朝鮮から帰国した日本人拉致被害者	北朝鮮拉致問題
	203	コラム	パレスチナ問題 ⑥	国際社会
	205	本文	拉致被害者の問題	北朝鮮拉致問題
	205	コラム	ロシアによるウクライナ侵攻	国際社会
	210-211	本文、図1・2・3・5・8	南北問題・南南問題	国際社会
	211	アクティビティ	権威主義体制と国際政治	国際社会
	242	法令集	フランス人権宣言	人権思想
法令集	242-243	法令集	同和対策審議会答申	部落差別(同和問題)
	243	法令集	部落差別解消推進法	部落差別(同和問題)
	243	法令集	アイヌ施策推進法	アイヌの人々
	244	法令集	男女雇用機会均等法	女性
	244	法令集	男女共同参画社会基本法	女性
	245	法令集	教育基本法	子ども
	245	法令集	障害者差別解消法	障がいのある人
	246	法令集	情報公開法	情報化と人権
	246-247	法令集	世界人権宣言	人権思想
	247	法令集	女子差別撤廃条約	女性
	247	法令集	人種差別撤廃条約	国際社会
	247-248	法令集	子どもの権利条約	子ども
	250-251	法令集	労働基準法	労働にかかわる権利
	251	法令集	労働組合法	労働にかかわる権利

※3：第2編第2章 民主主義と日本の政治、※4：第3編 私たちの生活と経済

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD3372I



② 性別にかかわらず選べるようになった中学生の制服(2021年、高知県高知市) 性の多様性、男女の衣服の固定観念、機能性といった観点から、女子生徒が制服にスラックスを選べるようになってきています。



④ 私たちはあらゆる子どもの輝ける未来のために、学校と教育を求めます。(中略)本とペンを手に取り、全世界の無学、貧困、テロに立ち向かいます。それこそ私たちにとって最も強力な武器だからです。1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。

④ マララさんの開演での演説(2013年、アメリカ)



⑤ ヤングケアラーについての広報資料(愛媛県)



⑥ イスラエルとパレスチナ(外務省資料)

日本文教出版株式会社
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
 TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
 TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
 TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
 TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
 TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690